



～「夢」をもち、「愛」にあふれ、「自立」をめざす～

豊野小・中学校だより

第10号(令和8年9月24日)



豊野小・中学校
ホームページ

小学校 136人 中学校 83人 計219人 文責 浅井

こころの授業(小学校)

豊野小学校において、9月11日(金)は天草から、17日(木)は芦北からスクールカウンセラーを派遣いただき、「こころの授業」を実施しました。地震後の児童の心のケアを目的に、各学年一時間ずつ、「不安に感じたとき」、「心がもやもやしたとき」などの対処法や心のもち方、考え方について、お話や簡単なエクササイズが行われました。学校再開から3週間が経ちました。学校では、子どもたちが落ち着いて授業を受ける姿、笑顔で友達や先生方と話す姿などが見られ、日常を取り戻しつつありますが、これからも、注意深く子どもの様子を見取り、機会を捉えた心のケアに取り組んでいきます。



芋畑の整備(中学校)

9月11日(金)に豊野中学校1年生が、総合的な学習の時間に、芋畑の整備(草抜き)をしました。6月下旬に地域の方の協力を得て、小中交流活動の一環として、本校小学校1・2年生と中学校1年生が合同で芋の苗植えをしました。2か月の時が過ぎ、畑にはたくさんの草がすくすくと伸び、芋が植えてあることすら分からない状態になっていました。1年生の頑張りで、畝が表れ、芋の葉が確認できるまでになりました。

その様子を見かけられた地域の方が、「地震でいろいろと大変だけど、子どもたちの楽しそうな様子を見ると元気になります」と、写真を撮っていた私に話しかけて来られました。子どもたちの笑顔、頑張る姿は、周りを元気にすると改めて感じました。

